

たかつき 2019 4

大阪高槻ワイズメンズクラブ

〒569-1105 高槻市安満中の町25番1号 YMCAたかつき あま保育園内 Tel 072(682)2077 Fax 072(682)2080

会長主題：「ひとり・ひとりがスポンサーとなり未来へ」 会長 栗田 達夫



役員会

会長 栗田
副会長 萩原・中浜
書記 伊藤
会計 栗田
会計監査 西田
直前会長 和田
幹事 西野
連絡主事 秋山

主 題

国際会長(IP)：Moon Sang-Bong (韓国)
"Yes, we can change." 「私たちは変えられる」
アジア太平洋地域会長(APP)：田中 博之(日本)
"Action!" 「アクション！」
西日本区理事：遠藤 通寛(大阪泉北)
「未来に残すべきものを守り育てる」
中 西 部 長：谷 正一(大阪西)
「次代につなぐ夢と希望」

4月 YMCAサービス ASF の月

メンバー1人ひとりがYMCAの新しいブランドコンセプトを理解し、YMCAサービス・ユース事業に積極参加すれば、あなたのクラブも、「よくなっていく」ことでしょう。人見晃弘 Yサ・ユース事業主任 (大阪泉北) 行事予定

月日	曜日	行 事
4/6・7	土・日	第3回区役員会 第1回準備役員会 Hクライトン新大阪
4/10	水	高槻茨木合同例会 於 西武高槻SC6F 多目的ホール
4/13	土	第4回中西部評議会
4/17	水	クラブ役員会 豊都ビル3F

今月の聖句

イエスは言われた。「わたしは復活であり、命である。
わたしを信じる者は、死んでも生きる。……」
(ヨハネによる福音書11章25節)

【選者のことば】 4月は「イースター」(復活祭)の月です。十字架上で息絶え墓に葬られたイエスが三日目に復活されたことを記念するときです。絶望のどん底にいた弟子たちは、このイエスの復活という事実によって新たな力を得て福音を述べ始めたのです。死からの再生、絶望から希望へ。4月は正に人生の新たな旅立ちの時。「球根の中には花が秘められ、…寒い冬の中 春はめざめる。…いのちの終わりは いのちの始め。おそれは信仰に、死は復活に、ついに変えられる…」(讚美歌575番より)(川岸清)

命を命につなぐ音

2019年4月10日(水) 19:00~21:00 於 西武高槻SC6F多目的ホール



ハープは、星座発祥のメソポタミア文明の地、狩猟の弓矢がルーツです。「命を命につなぐ音」で共感できることは、【私たちは宇宙の星々をつながり、過去・未来のエネルギーを生かして生きている】という幸せです。

例えば、「糸」の演奏では「縦糸は時の流れ、横糸は人のつながり」と考え、今に感謝して生きる音をお届けします。「見上げてごらん夜の星を」「Fly me to the moon」で宇宙を遊び、ハンドパンをBGMとした朗読では、著書の一節を紹介します。 上之山幸代

3月例会	在籍	メネット	3月度	ニコニコ	ファンド	BF
	16名	0名		13,500円	5,500円	切手 0pt 現金 0pt
	広義・功労	コメット	累計	72,550円	133,900円	580円
	2名	0名				
	出席	ビジター				
	10名	2名				
	メイクアップ	ゲスト				
	0名	0名				
	出席率	71.4%				

お 願 い

4月合同例会は高槻クラブがホストします。
メネットの皆様、こぞって参加して下さい。



「2018年度 次期会長・主査研修会」が3月9日(土)～10日(日)に新大阪のコロナホテルで開催され、私は中西部の次期メネット主査として参加しました。

1日目は、午後1時の開講式から始まり、我がクラブの森本榮三元理事が「クラブ会長と主査の役目」と題して基調講演をされました。講演の中で森本さんはクラブの活動についてメディアを活用して広報することの重要性を強調されました。続いて遠藤通寛理事の「西日本区の現況報告及び国際の現況」、戸所岩雄次期理事の「新役員紹介&次期理事活動方針」がありました。次期理事の主題は「風となれ、光となれ」、副題は「こころ豊かにあるために、輝くために」です。自己紹介で述べられた多才・多趣味な人柄、ネクタイを締めないファッションなど、これまでの理事とは一味違う風格を感じました。

その後、「次期事業主任の活動方針発表&質疑」、休憩を挟んで、部長、会長、主査の3グループに分かれて、それぞれの責務について講義がありました。さらに休憩を挟んで、立野泰博チャプレンによる「キリスト教理解」の講義、記念撮影と続き、19時から懇親会が始まりました。

私は懇親会の後、その日は帰宅し、翌日は早天礼拝を失礼して、光永尚生連絡主事による「YMCA理解」の講義から参加しました。その後、「会長事務手続き、文章の作成」と「事業主任・主査の連携」が並行して実施され、11時15分からは、昼食を挟んで「各部ごとに分かれて懇談」の時間が持たれました。3時前から閉講式が行われ、長い2日間がやっと終わりました。

私は、次期部長として参加して以来、3年ぶりでしたが、その時とは会場が変わったばかりでなく、内容も少し違っていました。従来は、「会長の責務」や「キリスト教理解」については、参加者それぞれの経験や知識によって二つに分けられていましたが、今回は分けられていませんでした。今回の参加者の中には、現部長で次期会長という方がおられるなど、馴染みの顔が多く見られました。

役職を担う人が少なくなり、一部の人に偏っている現状があり、そうした意味で経験者が多く、分ける意味がなくなっているのかもしれませんが、大きな課題を感じました。

私の担当の「メネット」に関しては、次期の1年間をかけて「メネットの位置づけ」や「メネット事業の在り方」について考えることになりました。いずれ、評議会等でご意見をいただくことになるでしょう。プログラムは、LD委員の懸命の働きでスムーズに進行しましたが、メイン会場が狭く、座席の前後左右がギチギチで起立や着席に苦労したこと、天井が低く、スクリーンの下半分が見えなかったことなど、不便な点を感じました。この研修会で学んだことを、今後のクラブ運営や中西部の活動に生かすよう尽力したいと思っています。

「EMCにつなげる会Part II」に参加して

西野陽一

中西部「EMCにつなげる会Part II」が3月17日(日)14時から、大阪YMCA会館で開かれ、来賓の遠藤通寛理事、小野勅紘EMC事業主任をはじめ、約40名のワイズメンが参加しました。会は、ワイズソングで始まり、最近亡くなられたワイズメンへの黙祷の後、遠藤理事の挨拶、谷正一部長の挨拶と続き、和田早苗EMC事業主査より、会の趣旨が説明されました。その後のプログラムは、従来の「EMCシンポジウム」とは勿論、昨年8月の「Part I」も異なるものでした。

参加者全員で「春が来た」を歌った後、参加者による歌、ハーモニカ演奏、フルート演奏、バンジョ

ー演奏と続きました。ティータイムを挟んで、讚美歌コーラス、みんなで歌おうと続き、その間、湯浅禎也中西部書記による絵画パフォーマンス(水彩画実演)が行われ、数点の絵画がオークションで販売されました。

また、バザーも行われ、オークションの収益とともにJWFに献金されました。壁面には、各クラブの活動を紹介するパネルが展示され、日ごろはあまり知ることのない他クラブの活動について学ぶことができました。

従来の基調講演、分団協議、意見交換という内容からは大きくかけ離れ、違和感もありましたが、

→「様々なタレントを持ったメンバーが互いに知り合い、みんなで楽しく交流する」という和田主査の企画した趣旨は達成できたかと思えます。EMCを目指したこれまでの企画が顕著な効果をあげていない状況で、こういう会があってもいいと感じました。ただ、新しいメンバーや入会候補の人たちの参加がなかったのが残念でした。

(参加者：川岸、河戸、萩原、和田、西野)



2019年3月役員会報告

日時：2019年3月20日(水) 19:00～

場所：豊都ビル3Fにおいて

出席：栗田・西野・川岸・和田・河戸・森本・萩原
伊藤

【報告事項】

- 3月例会 西武SC多目的ホールにて
19:00～21:00
出席者：萩原、森本、川岸、和田、伊藤、河戸、西野、秋山、栗田、中浜 10名 ビジター
谷部長 センテナル 山中 合計12名
「これからの高槻ワイズ活動PART II」
- 3月9・10日(土・日) 次期会長・主査研修会
出席者：中浜(代理出席 栗田)・西野オブザー
バー 森本・和田
- 3月17日(日) 午後2時～4時
中西部「EMCにつなげる会 Part II」開催
場所：大阪YMCA会館703号室
参加者：和田・川岸・河戸・萩原・西野
この時のバザーオークションの収益金は、JWF
事業に献金された。20,100円

【協議事項】

- 4月例会(高槻・茨木合同例会)
4月10日(水) 19:00～
会場：西武SC多目的ホールにて
寸評：河戸 聖句：川岸 司会：森本
食事手配：栗田 担当：森本、伊藤、大谷、栗
田、萩原 講師：アルパ奏者 上ノ山 幸代さ
んと助手 メネットさんにも参加を呼びかける。
参加予定メネット：栗田・森本・金田・伊藤
メネット・ビジター 3,000円 ↗

YMCA ニュース

☆第312回早天祈祷会☆

【日時】2019年4月19日(金) 7:30～8:30

【奨励】森田喜之さん

(日本キリスト教団大阪福島教会牧師)

【場所】大阪YMCA会館 10階チャペル

☆キリスト教オープンセミナー☆

今回のセミナーでは、病院・医療刑務所において患者に寄り添ったケアをされておられる講師の岸本牧師が、魂を神様にふれて頂くことで、生き方を変えられた患者さんに多く接してこられた経験を通して実践されているスピリチュアルケアについて学びの時を持ちました。

【日時】2019年3月13日(水) 14時～16時

【場所】大阪南YMCA 2Fライブラリー

【講師】岸本光子(きしもとひかりこ)牧師

(大阪暁明館病院伝道所牧師、同チャプレン、
大阪医療刑務所教誨師、同チャプレン)

【テーマ】『主にふれて頂く』

～大阪暁明館病院・大阪医療刑務所チャプレンとし
ての働きを通して～

【参加費】無料

【定員】60名で開催されました。

☆YMCAたかつきあま保育園 入園式☆

日時…2019年4月1日(月) 14:00～15:00

場所…YMCAたかつきあま保育園

2階ランチルームで挙行。

-
- 茨木クラブ参加人数を確認…栗田
- 西日本区大会参加について
クラブ一括で登録又は各自登録 3月末までに
登録する。 日時：6月22・23日
西日本区大会参加者 栗田、森本メン・メネッ
ト、西野、伊藤、河戸、和田、川岸
 - 5月例会について
河戸メンにて、京都方面 立案依頼
日時：5月8日(水) 19:00～
寸評：萩原 聖句：秋山
 - うなぎの森 中西部行事
5月12日(日) 10:00～
参加者：西野・伊藤・森本・栗田・河戸・萩原
秋山 高槻ワイズにてボン菓子作成 河戸担当
 - その他
※西日本区へファンダ振込 3/14
※西日本区へメネット事業支援送金 2/28



今月はEMC事業主査輩出クラブと又、クラブ会員増強を切に期待しつつ、「高槻ワイズの将来像を語る会」と37年の歴史ある高槻クラブとして、現状を打開するにはどうすればクラブ維持と新しい仲間を増やせられるか各会員が知恵を絞り未来に繋げる構想を意見集約出来ればと2月・3月と意見を聴く場を設定しました。

開会前に、YMCAリーダー大岡さんが3月末を持って退職され引継に奥根さんがされるとの事で挨拶に来られ、年末恒例になっている「高槻ワイズカップ」立ち上げに尽力していただいた大岡さんがいなくなるのは寂しい限りですが、奥根さんにしっかり引き継いでいただき継続していきたいです。

本日は、谷中西部部長とセンテニアルクラブ山中ワイズがビジター参加していただき頭書課題にご意見も拝聴し参考とさせていただくことができました。

「われわれは、YMCA たかつきあま保育園との結びつきを強めて、ワイズが

どのように係わりと協力を推し進めていくか、またワイズ活動に園児の保護者にも手伝ってもらい、YMCA&ワイズへの広報も含め、他の人たちへもワイズ活動をどうして広めたらよいか」も課題の一つでした。

「CS事業についていえば、我が高槻ワイズは、他のワイズメンズクラブよりも、地元密着型の活動をしていて、事あるごとに新聞等で紹介をして頂いているが、何かインパクトが足りない」

ご意見・忠告を書けないので、またの機会に紹介したいと思います。

1回・2回でこのテーマに対し結果を出すことはできませんが、高槻ワイズは頑張ります。



山中メン(センテニアル)



谷メン(中西部部長)



大岡リーダー

奥根リーダー

4月合同例会 プログラム

2019年4月10日(水) 19:00~21:00 於 西武高槻SC 6F 多目的ホール 司会: 森本 榮三

- | | | | |
|------------------|--------------|------------|----------|
| 1 開会点鐘 | 高槻クラブ 会長 | 9 YMCAの歌 | 一同 |
| 2 ワイズソング | 一同 | 10 閉会挨拶と点鐘 | 茨木クラブ 会長 |
| 3 会長挨拶 | 高槻クラブ 会長 | | |
| 4 ゲスト紹介 | 高槻ク 茨木ク 各副会長 | | |
| 5 聖句朗読・食前感謝 | 川岸 清 | | |
| 6 インフォメーション | 書記 他 | | |
| 7 アルパ奏者・学校心理士・作家 | | | |

上之山 幸代氏による講演会

- 8 誕生日・結婚記念日お祝い
高槻ク・茨木ク 各会長

☆今月の例会当番は森本・伊藤・大谷・栗田・萩原の諸君です。

お誕生日おめでとう

浜脇 昭君 21日、 茨木クラブ

結婚記念日おめでとう

高槻クラブ 該当者なし、 茨木クラブ